

令和 8 年度全日本少年少女武道(合気道) 錬成大会

大会指導員説明書

日 時	令和 8 年 7 月 19 日 (日) 午前 11 時開会 16 時閉会 (予定)
会 場	日本武道館 大道場 千代田区北の丸公園 2-3 電話 0 3 (3 2 1 6) 5 1 0 0 (代)
主 催	公益財団法人 日本武道館 公益財団法人 合気会
後 援	スポーツ庁 日本武道協議会

令和 8 年度全日本少年少女合気道錬成大会全体の流れ

時間	大会次第		A 班	B 班
9 : 00	開場・受付開始		○	
10 : 40	整列開始		○	
10 : 55	役員・来賓正面席着席		○	
11 : 00	開会式	開会宣言	○	
		国歌斉唱	○	
		大会会長挨拶	○	
		大会名誉会長挨拶 (公財) 合気会理事長 植芝守央	○	
		来賓祝辞 祝電披露 錬成上の注意	○	
		開会式終了	○	
	少年少女武道優良団体表彰	○		
11 : 30	A 班稽古錬成		○	11 : 30～ 12 : 45 の 間に 受 付 ・ 入 館 ・ 着 替 え
12 : 20	A 班演武錬成		○	
13 : 10	模範演武		○	
13 : 20	A 班終了式		○	
13:30	A 班 記念撮影	アリーナ内での記念撮影の時間を設けました。		
13 : 40	A 班、B 班入れ替え		退館	○
13 : 50	B 班開始式			○
14 : 00	B 班稽古錬成			○
14 : 50	B 班演武錬成			○
15 : 30	模範演武			○
15 : 40	閉会式	努力賞授与 錬成証授与 (個人) 錬成証授与 (団体) 閉会宣言		○
16 : 00	終了予定			
				退館

大会進行の流れ

お願い

- サンダル持参（日本武道館内での裸足の移動を禁じます。団体ごとにサンダルをまとめる袋の用意）。
- 座席清掃を、退館する際に各団体でお願いいたします（ゴミの持ち帰りなど）。
- 座席での食事は可能です。

A 班の流れ 9：00～10：15（受付・入館）

10：40（アリーナ整列）

11：00～11：30（開会式）

大会次第（2 ページ）参照。

11：30～12：20（稽古錬成 50 分）

12：20～13：20（演武錬成・模範演武）

13：20～13：30（終了式）

終了式は①努力賞授与者全員に起立して頂き紹介します。②終了宣言。

今年は終了式の後に 10 分間記念撮影の時間を設けました。この時間でのみアリーナ内での撮影を可能といたします。アリーナ内の撮影はセキュリティの関係上、参加者、大会指導員、引率者のみ可能です。観覧席からアリーナには下りないでください。アリーナ内で記念撮影をしたい団体はカメラなどの準備をお願い致します。

13：30～14：00（場内清掃、退館）

退館は南口からのみといたします。

B 班の流れ 11：30～12：45（受付・入館）

A 班が終了し、清掃後アナウンスでアリーナに整列。

13：50～14：00（開始式）

開始式は①開始の挨拶のみ

14：00～14：50（稽古錬成 50 分）

14：50～15：40（演武錬成・模範演武）

15：40～16：00（閉会式）

大会次第（2 ページ）参照。

16：00～16：20（場内清掃、退館）

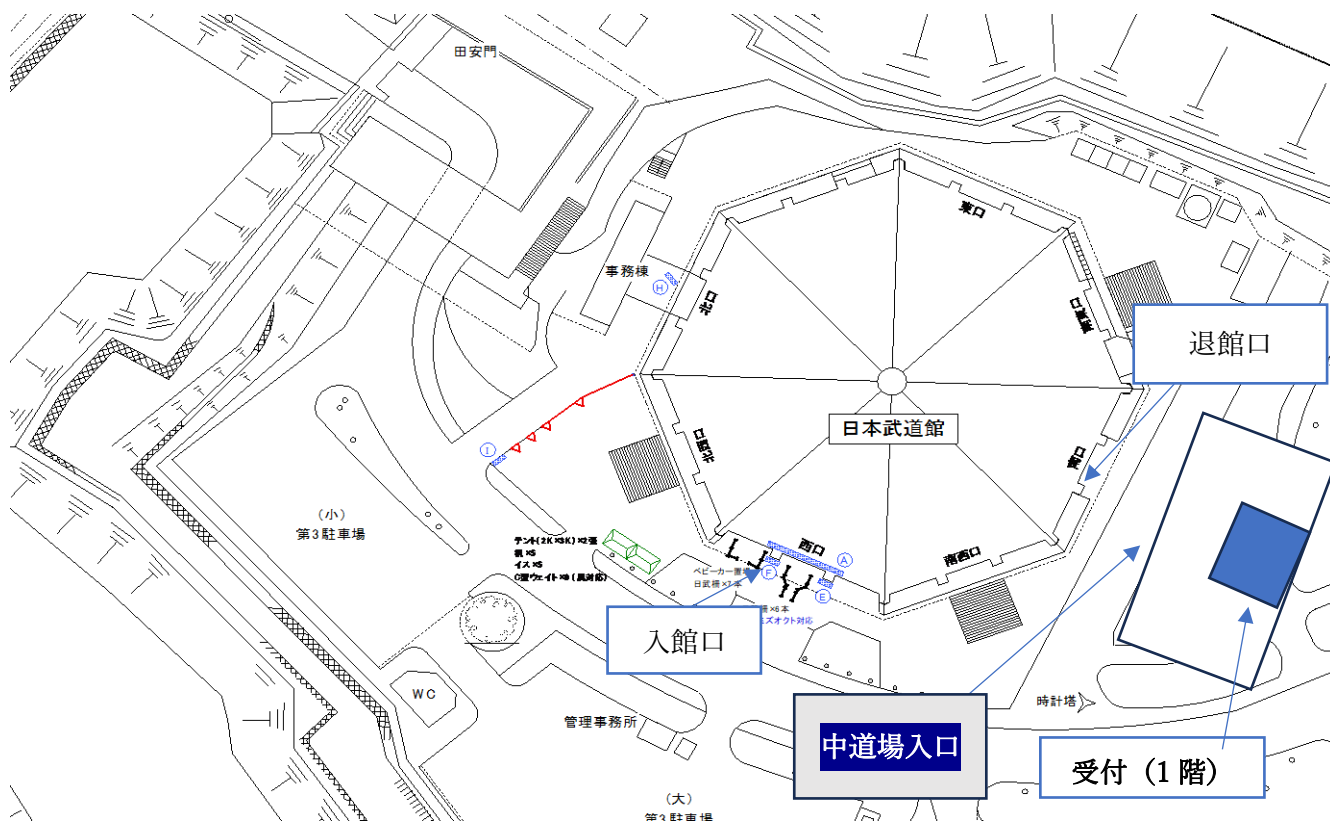
退館は南口からのみといたします。

【入館・受付】

中道場棟 1階で受付をしていただきます。(A班 9:00~10:15 B班 11:30~12:45)

- ① 団体の代表者にプラカード（終了後返却してください）・記念品、賞状等が入った紙袋をお渡しします。
- ② 受付終了後、指定の座席に移動していただきます。

図1



【大会指導員謝金支給】

委嘱状（日本武道館から郵送）を持って、班毎の開会の前までに地下2階司令室の会計受付（図2参照）に来てください。謝金の支給は、お渡しするQRコードより申請をお願いいたします。

【着替え】

●男子

●女子

中道場（図2参照）
更衣室の密を避けるため
座席での着替えを
可といたします（なるべく
更衣室をお使いください）。

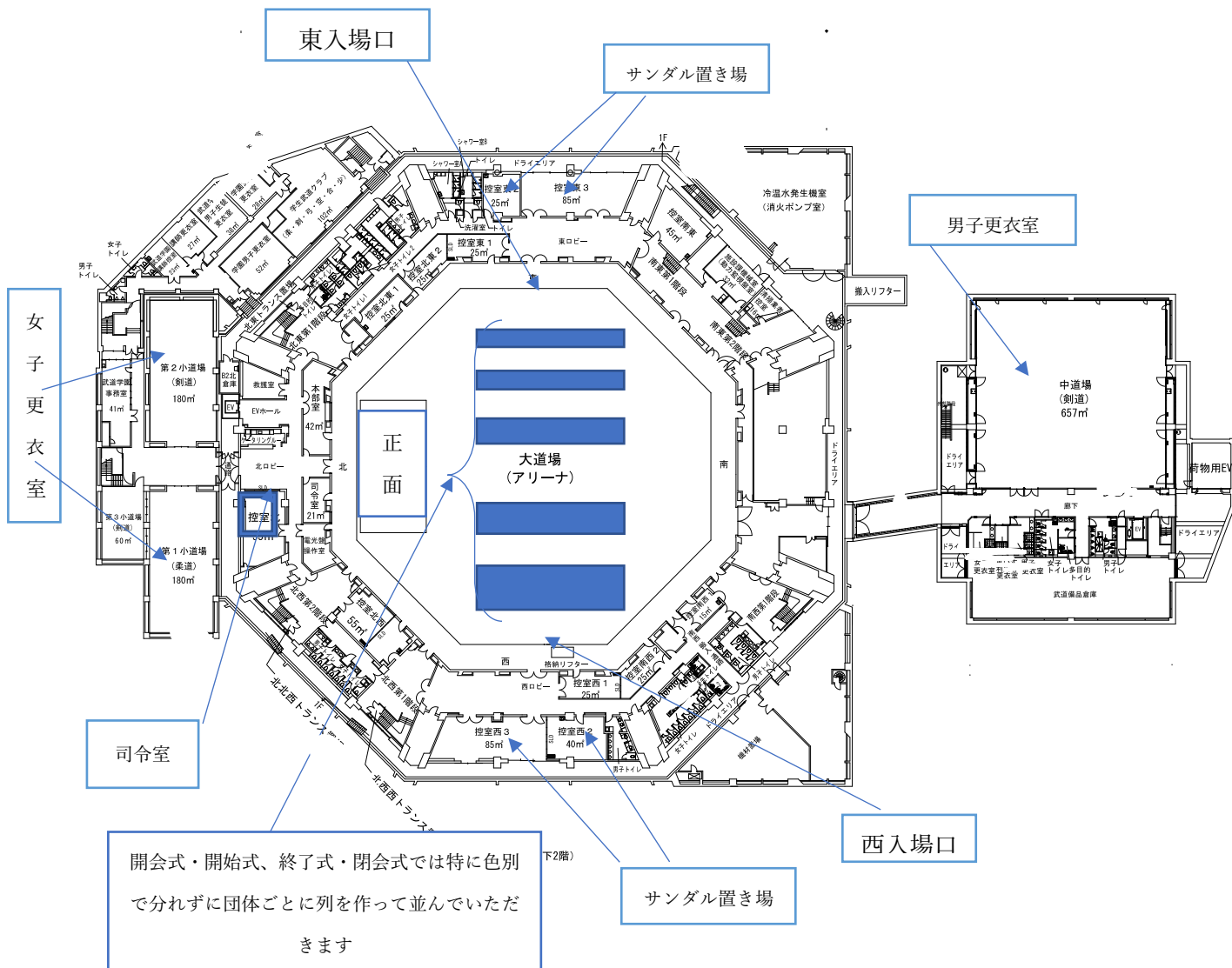
柔道場（第一小道場）
剣道場（第二小道場）

貴重品は各自で管理してください。

【受付・着替え終了後】

観客席から地下2階会場まで実際に確認してください。

図2 武道館地下2階会場図



○日本武道館内での裸足の移動を禁じます。団体ごとにサンダルをまとめる袋の用意などをしてください。

【開会式及び開始式】

A 班 11:00~11:30 B 班 13:50~14:00

(A 班のみ少年少女優良団体表彰を含め、全体の開会式、B 班は簡略した開始式 となります。)

司会がアナウンスをし、アリーナに集合します。控室東2, 3と控室西2, 3のサンダル置き場にサンダルを置いて、そこから裸足で養生シートを伝って廊下を渡り、東西の入り口から入場して頂きます。

プラカードを持って地下2階会場まで誘導してください(団体ごとに列を作って並んでいただきます。特に色別には並びません)。

【稽古錬成】

A 班 11：30～12：20 B 班 14：00～14：50

○稽古①②③⑥は小学1年生から中学3年生までと一緒に稽古をします。

①簡単な体操、船漕ぎ運動の後、受け身、

②座技正面打ち一教、

大会指導員および引率者はなるべく子供と組んで稽古してください。

もし組まないようであれば、道場の周りに座って待機して下さい。

③立技正面打ち入身投げ、

④掛かり稽古

片手取り呼吸投げ

A 小学1～3年生（大会指導員、引率者、本部指導部員が子供の受身）

参加しない方はアリーナ脇で待機

B 小学4～6年生・中学生（大会指導員、引率者、本部指導部員が子供を投げる）

参加しない方はアリーナ脇で待機

横面打ち四方投げに参加しない方々がこの掛かり稽古に参加して下さい。

※この掛かり稽古に関しまして、詳細は別紙で送付いたします。

⑤横面打ち四方投げ（小学5・6年生、中学生で横面打ち四方投げができる方のみ参加）、

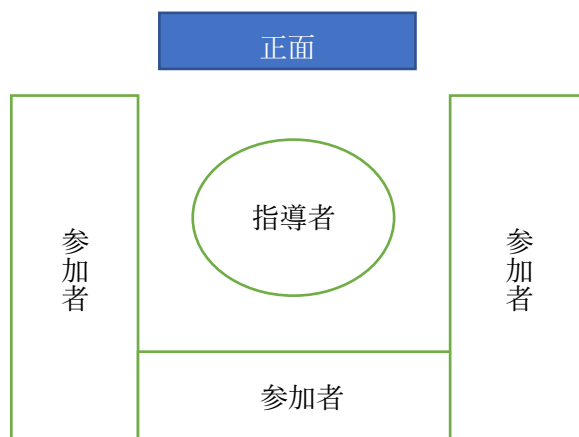
参加しない方はアリーナ脇で待機

⑥座技呼吸法

○アリーナ全体を広く使うため、色は関係なく道場いっぱい広がっていただきます。

○指導者が見本を見せる際は、下図3のように指導者を囲んで見ていただきます。

図3



○稽古錬成終了後、演武錬成が始まるまでの間、アリーナ内に水をご用意いたします。

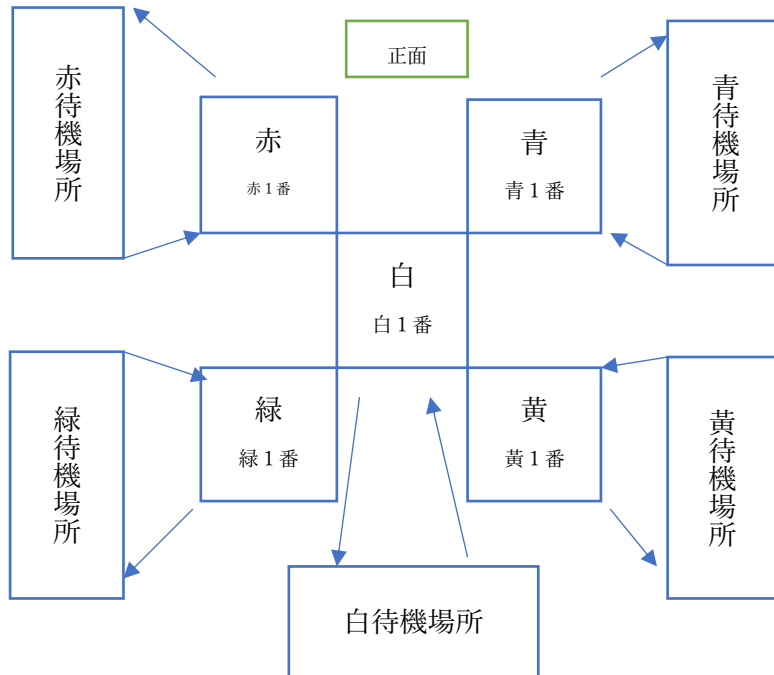
少しの間、水飲み休憩としてください。

【演武錬成】

A班 12:20~13:10 B班 14:50~15:20

稽古錬成終了後、そのままアリーナ内に残って水飲み休憩後、演武錬成へと続きます。
自分の団体の演武が終了後、待機場所に戻って頂きます。

図4 演武錬成開始時の待機状況と入退場経路



演武入退場でのお願い

「正面に礼」「お互いに礼」のアナウンスはありません。次のように各団体に練習しておいてください。

30秒以内	道場に駆け足（前の団体が退場すると同時） 配置について正座 正面に礼 お互いに礼「お願いします」（元気よく）
太鼓	演武開始
太鼓	2分演武
	演武終了
20秒以内	配置に戻る お互いに礼「ありがとうございました」（元気よく） 正面に礼 駆け足退場（次の団体が駆け足入場）

【模範演武】

図3のような形になって模範演武を見ます。大会指導員の先生方、付添の方は責任をもって静かに見さ

せてください。

【終了式・閉会式】

A 班 13：20～13：30 B 班 15：40～16：00

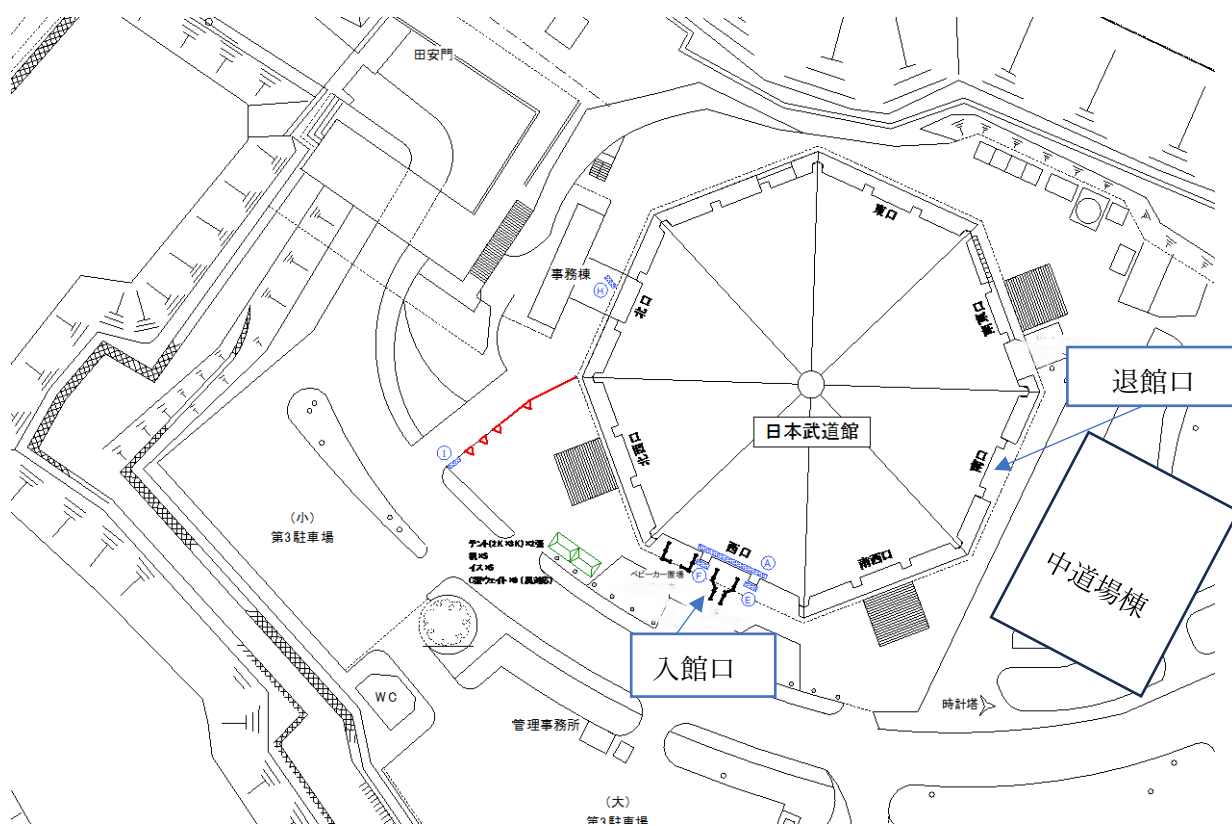
A 班は簡略化した終了式（努力賞授与者は起立していただき簡単に紹介する）となります。

B 班は全体の閉会式（努力賞代表授与、錬成証個人代表授与・錬成証団体代表授与含む）となります。

開会式のように順番関係なく、団体ごとに整列していただきます。

【退館】

図5のように退館していただきます（入館とわけて混み合わないようにします）。



【注意事項】

- 持ち込みで生じたゴミ、空き缶、ペットボトルはお持ち帰りください。
- 貴重品の管理は各自で行ってください。
- 警備には万全を期していますが、貴重品、所持品は各団体で責任を持って管理してください。尚、盗難について主催者は責任を負いませんので十分注意してください。
- 場内は禁酒、禁煙です。
- 落とし物を見つけた場合、落とし物をした場合は本部室（地下2階）まで届けてください。
- カメラ、ビデオの撮影は観客席のみでお願いします。
- 大会実施中、万一事故により怪我をした場合は、医師または看護師により応急処置を施します。さらに当日病院などで治療を受けた場合、その初診料は主催者が負担します。本人のマイナンバーカード（マイナ保険証）または健康保険資格確認証（コピー不可）を持参してください。なお主催者では傷害保険に加入し、当日以降の入院、通院などについて保険の範囲内で適用します。

【大会指導員の皆様へ】

客席からアリーナへの階段昇降に注意してください。

子どもたちの単独行動に注意してください。年少者のトイレには引率者が付き添ってください。

観客席で子どもたちが飽きてしまって遊んでいる場合が多いので、注意をうながすようお願いいたします。

アリーナでの整列、誘導のご協力をお願いします。

座り技の稽古時、指導者が説明しているときなど、引率者、大会指導員の先生方も座っていただくようお願いいたします。外から見て非常にだらしなく見える場合があります。

アリーナ内で必要と思われる付添の方は次のとおりです。

●大会指導員（日本武道館が委嘱した方）

●引率者（少なくとも1名以上いることが望ましい）

プラカードを持って誘導する方は各団体で決めておいてください。

他に、観客席に常時ついて子どもたちへの対応や貴重品を管理できる保護者が必要です。

大会の安全な運営へのご協力をお願いします。

☆日本武道館は、耐震補強工事を済ませ、震度6～7の地震に耐えうる構造になっておりますのでご安心ください。

大会中、万が一が一直下型地震が発生した場合には、各自、念の為落下物等に注意して身の安全を確保してください。

揺れがおさまった後、場内放送及び係員の指示・誘導に従って順序良く避難してください。

指導者の先生方には、子供たちの安全確保にご留意いただき、速やかに行動できるようご協力のほど宜しくお願い致します。